

令和元年度いばらきっ子郷土検定問題 解答と解説

常総市 解答と解説

組	番	氏名
---	---	----

番号	解 説	答
1	2017年(平成29年)2月26日に常総市で初めて開通した高速道路が首都圏中央連絡自動車道(圏央道)です。名称は常総インターチェンジといい、常総市三坂(みさか)町にあります。接続する一般道は、国道294号です。	3
2	2020年(令和2年)4月より設置される夜間中学は、国籍に関係なく様々な理由で学ぶことができなかった人が、今から学びたいと思った時に夜間に学ぶことができる学校です。夜間中学は、常総市立水海道(みつかいどう)中学校の校舎に設置され、午後5時半から午後9時まで4時間の授業を行う予定です。	4
3	常総地方(石下(いしげ)地区)に伝わる郷土民謡が篠山木挽き唄(しのやまこびきうた)といわれています。	1
4	恵まれた自然環境の中で、子供たちが自然とふれあいを求めながら動植物等の育成や生態を観察したり、土に親しみながら見る、聞く、ふれる、ことによって知らず知らずのうちに人間的な心のふれあいを学ぶ場としてあすなろの里は設立されました。	2
5	常総線(じょうそうせん)は、茨城県取手市の取手駅から同県筑西(ちくせい)市の下館(しもだて)駅までを結ぶ関東鉄道の鉄道路線です。1913年(大正2年)11月1日に開通しました。	4
6	常総市では、2009年(平成21年)10月26日から、市民が安全で安心に移動できる交通手段を確保するため、常総市予約型乗合交通ふれあい号の運行を行っています。この予約型乗合交通ふれあい号は、電話予約によって自宅や指定する場所から、市内の公共施設や病院、商店などに市民の皆様を送迎するサービスです。	2
7	常総市のマスコットキャラクター「千姫ちやま」は、ハッスル黄門と従兄弟同士で、誕生日は徳川家康の孫娘「千姫さま」と同じ4月11日です。常総市の市民で、観光物産協会の観光大使として活躍中です。	3
8	常総市には、大生郷工業団地、内守谷工業団地、坂手工業団地、花島工業団地の4つの工業団地があり、最も北部に位置するのは大生郷工業団地です。	1
9	一言主(ひとことぬし)神社は、809年(大同4年)、大和の葛城(かつしろ)山から一言主神を迎え祀ったのが始まりとされ、言行一致(げんこういち)の神慮ある神様として、関東近県の善男善女から信仰を集めています。以前は、9月13日の秋季例大祭に、現在は例大祭(今年は16日)の直近の土曜日に行われている「大塚戸のからくり綱火」(県指定無形文化財)には、大勢の参拝客でにぎわいます。	2
10	常総市内には数多くの寺社があります。江戸幕府を開いた徳川家康(とくがわ いえやす)の孫娘でもある千姫(せんひめ)は、弘経(ぐぎょう)寺に本堂を寄進したり、自分のお墓をたてることを願ったりしたそうです。この弘経寺には、実際に千姫の遺骨の一部が納められています。毎年桜の季節になると、千姫の誕生日を祝う天樹祭というお祭りが行われ、数多くの観光客でにぎわいます。	4
11	2019年(令和元年)5月1日現在、常総市の人口は63,340人で、約63,000人です。	2
12	石という単位は正確には体積を表しています。大名の領地に言われる〇〇万石というのは、米に限らず、その土地の生産高を米の量として表しています。ちなみに、米1石=1,000合で、1合の米を150グラムとすると1石=150キログラムとなります。米の値段を10キログラムの平均的な価格の3,500円で計算すると、10万石は52億5千万円。千姫は50億円もの持参金をもって嫁いだことにまります。さすが、将軍家のお姫様ですね。	4
13	2019年(令和元年)9月10日に常総市地域交流センターにおいて「宝くじまちの音楽会 南こうせつ(みなみこうせつ)withウー・ファン〜心のうたコンサート〜」が開催されました。宝くじ助成による特別料金で開催され、1,000人を超える観客は大いに盛り上がりしました。	3
14	鈴木桂治(すずき けいじ)は、結城郡石下(いしげ)町(現在の常総市)出身の柔道家です。2004年(平成16年)のアテネオリンピック100キログラム超級日本代表に選出され、金メダルを獲得しました。また、2005年(平成17年)の世界選手権では階級を100キログラム級に戻して優勝しました。さらに、2008年(平成20年)の北京オリンピックでは日本選手団(全スポーツ)の主将を務めました。	1
15	常総市の市章は、常総の頭文字である「じ」を基調にして、自然と調和したまちを表現しました。豊かな自然や肥沃な大地、清流、活力ある未来、心豊かな暮らしをイメージし、「創造と活力に満ちた ゆとりとうるおいのまち」を表現しました。	3
16	木:カシ…生垣として植えられ、農耕用具等にも利用され古くから生活に密着しています。 花:サクラ…八間堀(はっけんぼり)のサクラがなくなり、その復活を望む声が多く、当市を再びサクラの名所にする願いが込められています。 鳥:ウグイス…美しい環境と調和のとれた自然都市を目指す当市にふさわしいことから選ばれています。	2
17	常総市内には、小学校14校(水海道(みつかいどう)小、大生(おおの)小、三妻(みつま)小、五箇(ごか)小、大花羽(おおはなわ)小、菅原(すがはら)小、豊岡(とよおか)小、絹西(けんせい)小、菅生(すがお)小、石下(いしげ)小、玉(たま)小、豊田(とよだ)小、岡田(おかだ)小、飯沼(いひぬま)小)と中学校5校(水海道中、鬼怒(きぬ)中、水海道西中、石下中、石下西中)の合計19校の小中学校があります。	4
18	きぬ総合公園128,461平方メートル 吉野公園95,599平方メートル 石下総合運動公園113,000平方メートル きぬふれあい公園56,077平方メートルです。	1
19	スミレ科の多年草で全国でも個体数が減少し、絶滅危惧種Ⅱ類(環境省)に分類される植物がタチスミレです。2016年(平成28年)12月、生息している常総市菅生沼内の一部地域を群落として指定されました。	3
20	常総市で行われた競技種目はハンドボールです。ハンドボールは、坂東市、守谷市にも会場になりました。常総市、坂東市、守谷市ではハンドボールが盛んであり、各団体が優秀な成績を収めています。	2
21	1970年代、常総市内の鬼怒(きぬ)川にかけられた橋は玉台(たまだい)橋と石下(いしげ)大橋の2つがあります。ちなみに、新豊水(しんほうすい)橋と美妻(みつま)橋は1960年代に、水海道(みつかいどう)大橋は1990年代にかけられました。	4
22	鬼怒川では「鬼怒川緊急対策プロジェクト」として堤防整備が進められてきましたが、常総市区間では今年の夏に堤防が概ね完成しました。そして、並行して進めてきました、堤防をサイクリングロードとして活用する「かわまちづくり」の取り組みも進み、いよいよ開通となりました。今後はこの鬼怒川サイクリングロードを地域活性化に活かすために、様々な試行的取組を行っていく予定です。	1
23	常総市のシンボルでもある常総市地域交流センター「豊田城(とよだじょう)」の天守閣の高さは約48.5メートルです。平安時代末期から戦国時代までこの地方を支配した桓武平氏一族の豊田氏が、東部に流れる小貝川沿いに城館を築き、豊田城と呼ばれていたことから命名されたものです。	2
24	秋葉源治郎(あきは げんじろう(ばば))、秋葉孫兵衛(あきは まごべえ(さきふさ))、坂野伊左衛門(さかの いざえもん(おおのこう))の3人が常総市出身。もう一人は八千代町尾崎(おざき)の秋葉左平太(あきはさへいた)。坂野伊左衛門の住居は水海道風土博物館坂野家住宅として常総市で一般公開しています。	3
25	常総市で使用された競技会場施設は2か所あり、水海道総合体育館と茨城県立水海道第二高等学校体育館です。ハンドボール競技会場は他に坂東市総合体育館、茨城県立岩井高等学校体育館、守谷市常総運動公園総合体育館があります。	4